

新規上場申請のための有価証券報告書
(I の部) の訂正報告書

a n d f a c t o r y 株式会社

【表紙】

【提出書類】 新規上場申請のための有価証券報告書(Iの部)の訂正報告書

【提出先】 株式会社東京証券取引所 代表取締役社長 宮原 幸一郎 殿

【提出日】 平成30年8月8日

【会社名】 a n d f a c t o r y株式会社

【英訳名】 and factory, inc

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 小原 崇幹

【本店の所在の場所】 東京都目黒区青葉台三丁目6番28号

【電話番号】 03-6712-7646

【事務連絡者氏名】 執行役員 戸谷 光久

【最寄りの連絡場所】 東京都目黒区青葉台三丁目6番28号

【電話番号】 03-6712-7646

【事務連絡者氏名】 執行役員 戸谷 光久

1 【新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）の訂正報告書の提出理由】

平成30年7月30日付をもって提出した新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）の記載事項のうち、「第一部 企業情報 第2 事業の状況 4 事業等のリスク」の記載内容の一部を訂正するため、新規上場申請のための有価証券報告書（Iの部）の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 【企業情報】	1 頁
第2 【事業の状況】	1
4 【事業等のリスク】	1

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_____ 罫で示してあります。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

4 【事業等のリスク】

(1) Smartphone APP事業のリスクについて

⑦ 特定取引先への収益依存について

(訂正前)

「第2 事業の状況 2 生産、受注及び販売の状況 (3)販売実績」に記載のとおり、Performance Horizon Group Limitedへの売上高の合計額は、当社の第3期事業年度において総売上高の58.9%となり、総売上高の大部分を占めております。当社におきましては、既存取引先との関係を維持しつつ、新規取引先の獲得及びその他収益機会の開発にも注力していくことを継続的に行い、特定の取引先への集中度をより低減させていく方針であります。

しかしながら、当該特定取引先の事業戦略の変化等何らかの理由により、取引条件が大きく悪化した場合または当該特定取引先との取引が無くなった場合は、当社の事業及び業績に影響を与える可能性があります。

(訂正後)

「第2 事業の状況 2 生産、受注及び販売の状況 (3)販売実績」に記載のとおり、Performance Horizon Group Limitedへの売上高の合計額は、当社の第3期事業年度において総売上高の58.9%となり、総売上高の大部分を占めております。当社におきましては、既存取引先との関係を維持しつつ、新規取引先の獲得及びその他収益機会の開発にも注力していくことを継続的に行い、特定の取引先への集中度をより低減させていく方針であり、第4期第3四半期累計期間におけるPerformance Horizon Group Limitedへの売上高の合計金額は、総売上高の30.2%と低減傾向にあります。

なお、平成30年8月2日付でApple Inc.より、同社の運営するスマートフォンアプリ配信プラットフォームであるApp Storeに係るアフィリエイトプログラムの変更によって、平成30年10月1日以降において、App Store内で配信されるアプリとアプリ内のコンテンツについては、アフィリエイトプログラムの報酬対象外となる旨の通知がありました。それを受けて、平成30年10月1日以降は、Performance Horizon Group Limitedとの取引は発生しない見込みであります。

当社では、当該アフィリエイトプログラムに係る収益依存度の更なる低減施策として、Smartphone APP事業においてマンガアプリに係る収益獲得の促進、及び最強シリーズにおける他社との協業アプリの展開やアドネットワーク広告に係る収益獲得等の施策を講じるとともに、IoT事業の収益拡大に係る施策を講じておりますが、上記の施策が当社の想定どおりに進捗しない場合は、当社の事業及び業績に影響を与える可能性があります。